

2 内分泌・代謝内科研修プログラムの概要

1. プログラムの目的と特徴

糖尿病・内分泌疾患の専門的知識、治療技術を修得すること

2. 研修内容と到達目標

1年目・2年目

指導医と共に入院患者の診療にあたり、内分泌・代謝疾患の基本的知識技術を修得する。

- ・症例検討会、抄読会に参加し知識、考察力を高める。
- ・糖尿病教室へ講師として参加できる。
- ・コメディカルとともに協力しながら、一スタッフとして糖尿病患者の治療に参加できる。
- ・糖尿病患者の問題点、合併症を把握し治療目標をたて、治療法を選択できる。
- ・内分泌疾患の検査法を組み立てることができる。
- ・ホルモン負荷試験、データの解釈、治療方針を立てることができる。
- ・甲状腺エコーと吸引細胞診を行うことができる。
- ・頸動脈エコーの診断ができる。

3年目

内分泌・代謝疾患の理解、治療技術をさらに深める。

- ・外来診療に参加できる。
- ・内分泌疾患の診断、治療が系統的に行うことができる。
- ・臨床研究、学会、研究会活動を行い、知識やその習得方法を身につけることができる。
- ・内科認定医、内科専門医、糖尿病学会専門医などを取得するための知識、経験、技術を身につける。
- ・一人主治医として、当科の入院・外来治療、救急治療をスムーズに行うことができる。
- ・後輩研修医の指導を行うことができる。
- ・研究会への参加、学会報告、論文執筆を行うことができる